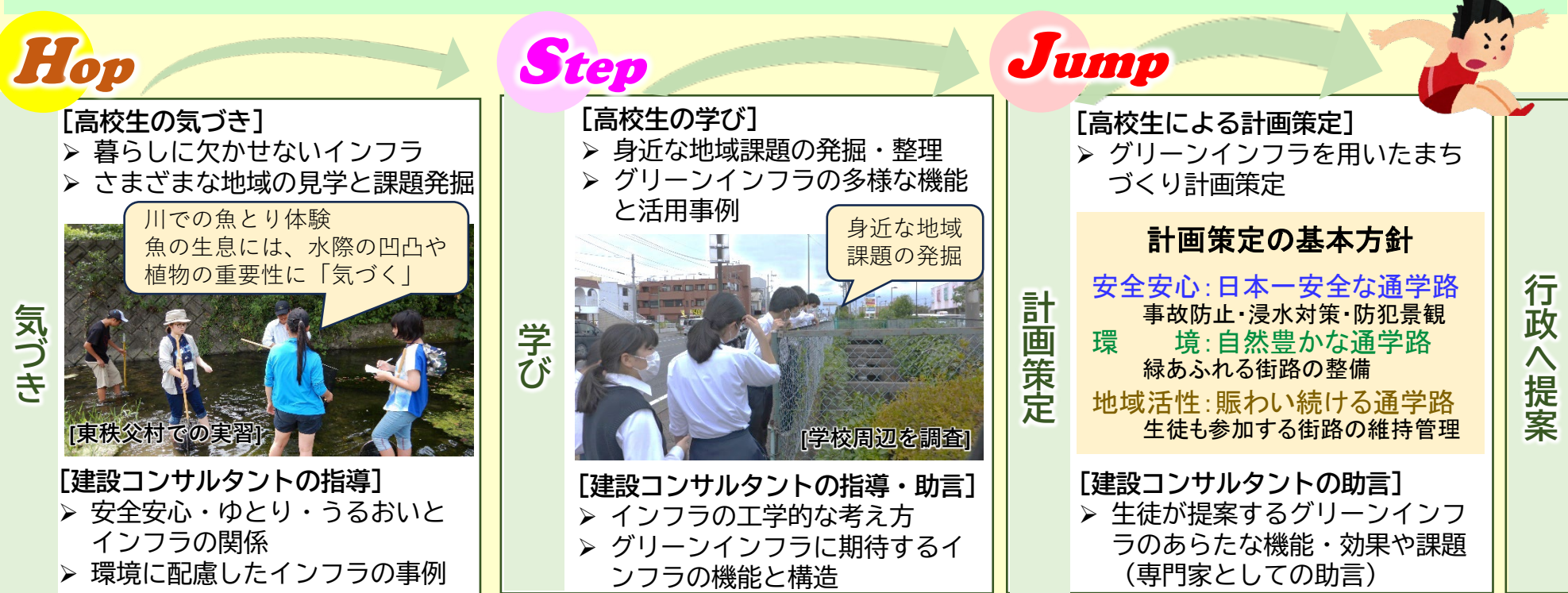


# 高校生による「グリーンインフラによる学校周辺まちづくり」の提案





## 計画策定にあたり工夫した点

さまざまな地域課題の抜本的解決には、相当なインフラ投資と経済活性化の取り組みが必要だが、従前型の分野別に行われる行政の取り組みでは課題解決は難しく、何らかの打開策が必要である。そこで、安全・安心、環境、地域活性への「多様な機能」を持つグリーンインフラに着目し、高校生の若い感性で、地域課題の解決策を探究した。

### ●【計画策定までの工夫】高校生が自分ごととして捉えられる身近なインフラを題材に、グリーンインフラによる地域づくりを探究

- [工夫]建設コンサルタントから、高校生が自分ごととして捉えられる題材として、日常利用するインフラ「まち・みち・かわ」を提供した。
- [工夫] 5ヶ年プランでさまざまな地域を見学(図4)することで、日常目にするのとは異なる視点で、自分の地域の課題発掘に繋がった。
- [工夫]グリーンインフラの事例見学・事業者インタビューを実施し、自分の地域にグリーンインフラを適用するヒントにした。
- [結果]グリーンインフラを活用した、自分の地域の課題解決策を、場所ごとに具体的に探究した(図5)。

### ●【更なる努力】高校生が作成した計画を、地域づくり主体者の越谷市(越谷市長)へ提案

- [工夫]高校生の策定計画を少しでも実現化したい思いから、高校生自ら、地域づくり主体者の越谷市(越谷市長)に提案した(図6左)。
- [工夫]市長への提案では、スケッチ図(図5)や模型(図6右)を作成し、視覚的にわかりやすいプレゼンを行った。
- [結果]越谷市にとって、地元の高校生からの提案が、グリーンインフラの必要性・重要性を認識する貴重な機会になった(市長ブログより)。

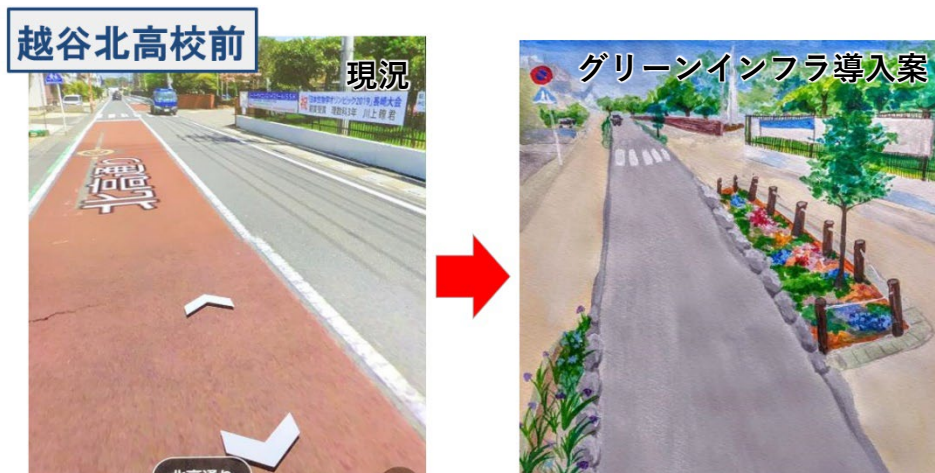
#### 【導入技術の名称】

- 高校生が、自分ごととして捉えやすい身近なインフラを題材に、グリーンインフラによる地域課題の解決策を探究
- 地元の高校生から、地域づくり主体の行政へ提案したことにより、行政がグリーンインフラの必要性・重要性を認識

年度	テーマ	実習場所
2018年	山間地域(上流域)のインフラ整備について考える	埼玉県東秩父村
2019年	河口地域(下流域)のインフラ整備について考える	茨城県ひたちなか市
2020年	グリーンインフラの事例をみる 中間地域(中流域)のインフラ整備について考える	東京都町田市
2021年	インフラ整備が上手くいっている地域の事例を考える	千葉県柏市 「柏の葉キャンパス」周辺
2022年	越谷北高校周辺のインフラ整備について考える	埼玉県越谷市 (せんげん台駅周辺)

### 越谷北高生の考えるグリーンインフラまちづくりを越谷市に提案!

図4. 計画策定までの5ヶ年プランのテーマ・実習場所



#### グリーンインフラ導入案[通学路]

- 樹木・花壇を導入し、車道幅に凹凸を付け車の速度を抑える
- 樹木・花壇により、地域活動の場や景観向上を創出できる
- 樹木・花壇には雨水浸透・CO<sub>2</sub>吸収の効果も期待

図5. グリーンインフラを用いた課題解決策の一例



図6. 越谷市長に模型を交えたグリーンインフラの展開を説明

## 予定している今後の具体の取組

- 高校生の計画では、自分たちが地域の一員として、グリーンインフラの多面的な機能を活用し、持続可能な地域づくりに関与していくこともメニューに位置付けている(図7)。
- [活動アイデア]学校行事や部活動を通じた、清掃活動、花壇の整備、グリーンインフラ導入後モニタリング、など  
⇒高校生が、維持管理・コミュニティ形成に係わっていく。
- 今後事業が展開された際に、高校生が自らプレーヤーになってインフラ整備・維持管理を行う準備も整えられた。企業もこの活動に関わるべく、文部科学省の支援も活用した教育機関との連携を継続していく予定である。

### グリーンインフラの多面的機能を活用して、持続可能な地域づくりへ、私たちにできる活動(アイデア) 部活動や学校行事での取組み

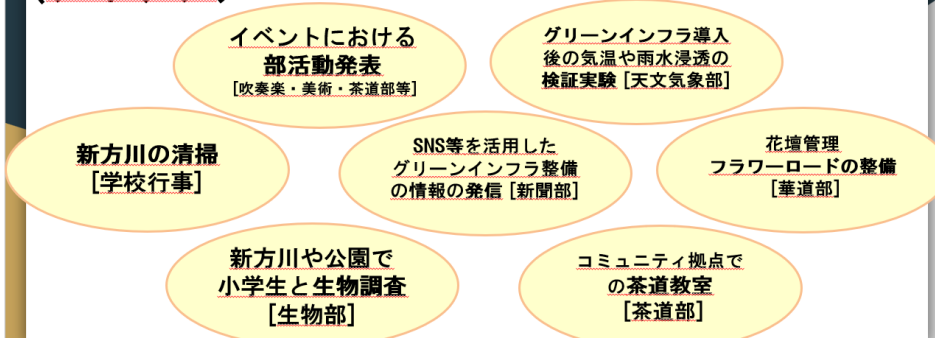


図7. 高校生が主体となって活動する、グリーンインフラを活用した維持管理・コミュニティ形成のアイデア